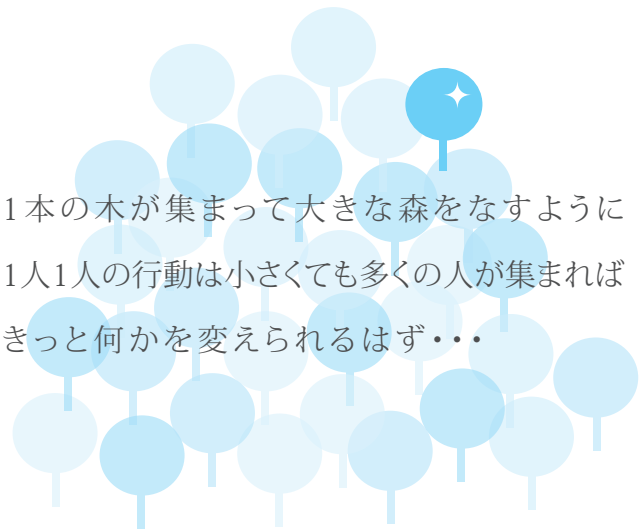
Company Vision

ツバルの森
Tuvalu-Forest

ビジョン

ビジネスとライフスタイルをつうじて、人と地球の未来を創る、パートナーです

木々が集まり、森をなすように、
一人一人の行動は小さくとも、
多く集まれば、その効果も大きくなるよう、
生活者・企業など、
一人一人が自由に、いろいろんな形で、
地球とのよりよい未来創りに参加できる
手法・サービスを提供していきます。



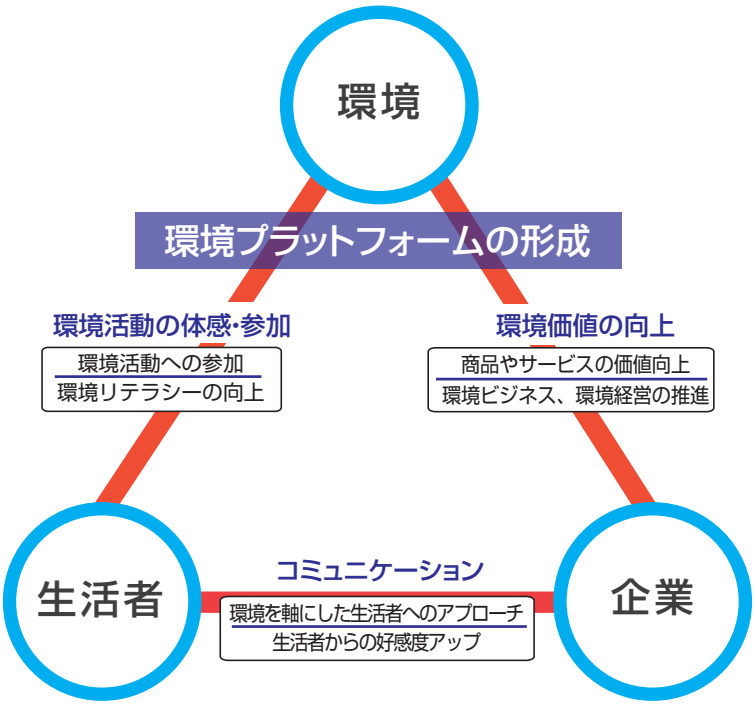
今後、より一層の共存が求められる「環境」。

その答えを、従来の仕組みとは別に、「ビジネス」として解決できないか、という視点から、ツバルの森の事業モデルは着想しています。

1.「環境」にビジネスセンスを
2.「環境」への参加者を増やす
3.「環境」「企業」「生活者」の活性化

を目標に、現在、「環境」「企業」「生活者」をツバルの森が軸としてつなぐ「環境プラットフォーム」の形成を目指しております。

商　号	ツバルの森 （英文表記Tuvalu-forest Corporation）
本　社	〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル TEL. 03-5704-5908 FAX. 03-6862-9803
資本金	2,730万円
設　立	2008年8月
代　表	代表取締役社長 三嶋浩太



主要取引先（順不同）

旭化成株式会社
アサヒビール株式会社
株式会社アデランス
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

オムロン株式会社
昭和電工株式会社
オリックス不動産投資法人
株式会社アコーディア・ゴルフ

株式会社フェローテック
KDDI株式会社
エバラ食品工業株式会社
株式会社資生堂

三井化学株式会社
トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社
横浜みなとみらい２１株式会社
サンフロンティア不動産株式会社

国際石油開発帝石株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
株式会社伊藤園
神奈川県

神奈川県海水浴場組合連合会
株式会社カワムラサイクル
株式会社ジュピターテレコム
トーソー株式会社

イフジ産業株式会社
タキヒヨー株式会社
ナガイレーベン株式会社
デリカフーズ株式会社

株式会社ワンビシアーカイブズ
株式会社ユー・エス・エス
日本空調サービス株式会社
ライオン株式会社

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

ＣＳＲ活動支援

- CSR Support -

ツバルの森は企業価値創造のパートナー

現状の把握から、事業内容に最適なCSR活動のご提案・導入・運営、社内外に向けたコミュニケーションまでの、全てのフェーズに対応致します。

支援内容概要

コンサルティング業務

- 現状調査
- 類似企業選定、分析、評価
- ポジショニング把握
- 各種環境規制等の情報提供
- 各種セミナー・研修会の実施

各種調査、評価業務

- ステークホルダーミーティング運営
- 第三者評価執筆
- ヒアリング調査（社内・社外）

CSR活動の運営

- CSR活動計画の策定
- CSR活動の運営支援
- CSR活動の事務局運営
- 新規CSR活動の開発
  ー環境問題、社会問題　等
- 事業開発コンサルティング
  ーBOP、コーズマーケティング等

各種コミュニケーション活動の企画・実施

- CSRコミュニケーションの企画策定
- CSR社内勉強会の企画、実施
- CSRコミュニケーションイベント
- エコノベルティの企画、制作
- イベントのカーボン・オフセット化
- プレスリリース作成代行

ＣＳＲモニタリング・報告体制構築

- 全体計画の策定
- モニタリング体制の構築
- モニタリングの実施
- ヒアリング調査（社内・社外）

CSR（企業の社会的責任）は、企業活動において重要な経営基盤を強くするための戦略であり、企業価値を創造するプロセスです。

企業規模、業種、上場・非上場に関わらず多様な取り組みがなされている一方で、「誤解が多く」、「様々な人が様々な定義で使っており」、「アクションを起こそうにもその方法がわかりにくい」ために疑問やお困りの声をたくさん伺います。

経営者層が強いリーダーシップを発揮して進めることで加速発進させ、従業員の方々が理解・参加することで実効性が担保・持続されるものです。しかしながら、そのプロセスが本業である事業と同じと捉えられ、事業ごとに見比べた場合、社内でのプライオリティーが低く見られてしまい、取り組みがスムーズに進まないこともあります。

ツバルの森は、企業ごとに最適なプロセス構築・運営の支援を、煩雑な作業を含め、トータルパッケージで行います。

ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

コーズ・リレーテッド・マーケティング

- Cause-related Marketing -

コーズ・リレーテッド・マーケティングとは、
利益の一部を社会貢献活動に活用する、
生活者参加型のマーケティング手法です。

生活や経営のゆとりを前提とした「ECO」から
エコノミーと融合させ、生活者との共感を生む「ECO」
へと変化が進んでいます。

スキーム

事業領域
- 企業ブランド
- 商品
- サービス　など

社会問題解決 ＋ **Causeの形成**
- 環境
- 貧困
- 教育
- 美術・遺産
- 絶滅危惧生物　など

マーケティング分野 ＋ **ストーリー**
- セールス・プロモーション
- ブランディング
- ダイレクトマーケティング
- コーポレート・レピュテーション
- PR　など

↓

コーズ・マーケティング

コーズ・リレーテッド・マーケティングは、製品の売上等による利益の一部を社会に還元する資金とするマーケティング手法です。
生活者参加型の社会貢献活動が特徴で、生活者は自らの行為(購買)が社会貢献につながるため、満足度が高まり、企業や製品への好意的な態度変容が期待でき、いろいろな事例が世の中に出てきています。

導入する上で最も重要な事は「関連させる社会問題」と「事業領域」の親和性です。「何故?」「どうして?」「偽善では?」などのネガティブオピニオンが発生しないよう、「社会問題」と「事業領域」を結ぶストーリー作りに、ツバルの森は多くの実績を有しています。

ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

個人投資家と企業のコミュニケーション イベント

- Communication Between Private Investor and Company -

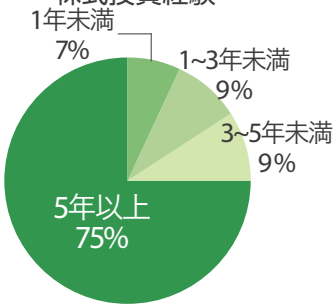
ツバルの森が主催する個人投資家向けイベントは、「環境」「安心」「豊かなくらし」などをテーマに、個人投資家の皆様が、企業の成長、社会貢献や環境の戦略等について、理解をより深めるためのコミュニケーションの場です。

多くの個人投資家の皆様へアプローチするだけでなく、より効果的に企業の魅力を伝える場としてご活用いただいています。

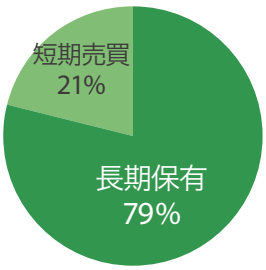
特　　徴

「投資経験が長く」「長期投資」かつ「情報収集意欲が高い」個人投資家が来場

株式投資経験

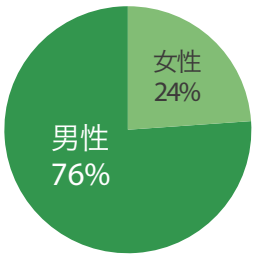


投資スタイル

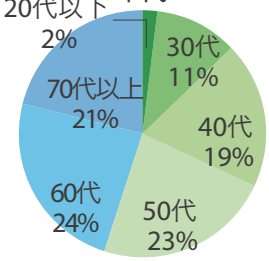


女性や若手などの個人投資家層にアプローチが可能

性別



年代



過去の開催実績

2012年8月25日(土)	IRフォーラム2012東京	34社出展 1,481名 来場
2012年3月3日(土)	IRフォーラム2012大阪	13社出展　891名 来場
2011年8月27日(土)・28日(日)	IRフォーラム2011東京	46社出展 2,182名 来場
2011年2月27日(日)	IRフォーラム2011大阪	12社出展　863名 来場
2010年8月28日(土)	IRフォーラム2010東京	21社出展 1,345名 来場
2010年2月21日(日)	IRフォーラム2010大阪	11社出展　758名 来場
2009年8月9日(日)	第１回　IR×ECOフォーラム	8社出展　832名 来場

(セミナー形式)※一部掲載

2012年12月7日(金)	IRセミナー2012名古屋
2012年11月22日(金)	IRセミナー2012札幌
2012年7月13日(金)	IRセミナー2012福岡
2011年12月9日(金)	IRセミナー2011名古屋
2010年11月26日(金)	IRセミナー2010群馬

ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

ステークホルダー・マーケティング調査

- Stakeholder survey -

投資家・株主・従業員などの
ステークホルダーの声を聞いていますか？

ツバルの森の経験豊富なリサーチ実績を有する
スペシャリストが、貴社にあったオリジナルの調査を
企画し、現状のステークホルダーの属性の把握と
満足度、関心度に関する課題点等を把握することで、
今後の活動の問題点を明確にします。

概　　要

調査対象

個人投資家・株主　従業員　その他

任意の母集団に対して調査を行うことが可能です。

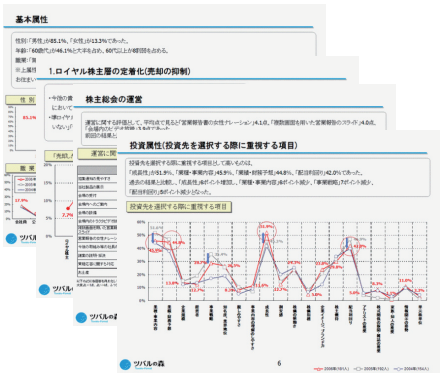
調査方法

郵送形式　Ｗｅｂ形式　Ｆａｘ形式

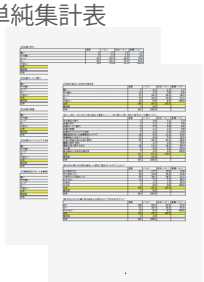
ハガキや質問用紙を郵送する以外に、
ＷｅｂやＦａｘ等の形式での調査を行うことも可能です。

成果物のイメージ

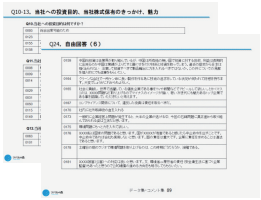
調査報告書



単純集計表



コメント集



投資家・株主様・従業員などのステークホルダーとの良好な関係構築には、一方的に企業から情報を流すだけでなく、その声を聞き、その声に応えるという姿勢が必要です。

ツバルの森のステークホルダー・マーケティング調査は、その声をより的確に把握できるよう、以下の特徴があります。

- 各社の状況や、目的に合わせてデータ活用を意識した企画提案
- 実施目的を意識した調査結果の抽出、報告書の作成
- アンケート回答数に応じて植林、
  グリーン電力証書やFSC用紙など環境に配慮した実施

ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

ソーシャルビジネスデザイン

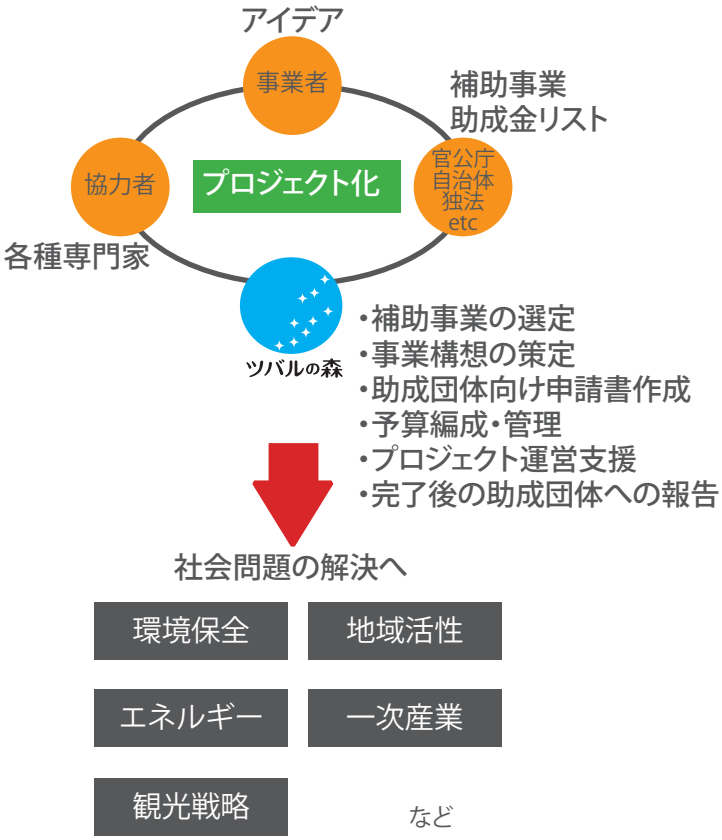
- Social Business design -

ツバルの森は、「エネルギー」「環境保全」「地域活性」「一次産業の活性化」　等の社会的問題において、その問題の解決に対する当事者の熱い思いを、具現化するサポートをします。

国や自治体の助成金等を活用した事業スキームのグランドデザインから実行支援まで、あらゆるプロセスにおいて、ターンキーでサポートします。

ス　キ　ー　ム

事業者だけでは具現化の困難なアイデアをプロジェクト化することで具現化を促進させます。



ツバルの森は、地域活性や伝統産業の活性化など、多くのソーシャルビジネスをデザインし、プロジェクトの実行支援を行っています。脈々と受け継がれている想いや慣習を尊重しながら、今の商流や顧客満足にフィットする新しいビジネスをデザインします。

ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp

Business Guide

ツバルの森
Tuvalu-Forest

排出権組成

- Development of Emission Credit -

ツバルの森は、CO_2を吸収・削減する様々な取組みを、見える化・換金化のサポートします。

事業で吸収・削減したCO_2は、「売買できる状態」＝「排出権」にすることで、売却することが可能です。
また、「排出権」は、取引先企業やエンドユーザーとのコミュニケーションツールになるだけでなく、メディアへの露出も期待できます。

日本国内では、主に、環境省・経済産業省・東京都等が、それぞれ独自の排出権組成制度・方法論を運用しています。ツバルの森は、CO_2を削減する取り組みに応じて、適用可能な制度・方法論を選択し、申請→審査通過→排出権組成を行った事例を多数有しています。

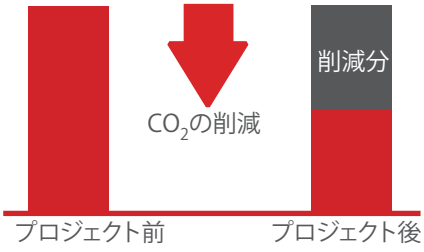
スキーム

CO_2の削減の様々な取り組み

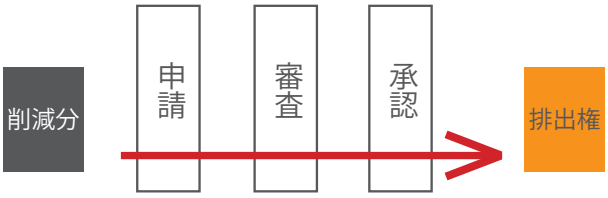
- 蛍光灯 → LED
- 火力発電 → 太陽光
- ガソリン → BDF
- 灯油 → バイオマス

など

CO_2の削減分の見える化



適切な方法で申請することで排出権に



ツバルの森　〒106-0031 東京都港区西麻布2-24-2 KREI ビル　Tel. 03-5704-5908　URL www.tuvalu-forest.jp